

提供日：令和7年(2025年) 6月25日



記者発表資料

(県 政)

しがのこどものなつやすみ 2025 に関すること

部局名：総合企画部

所属名：県民活動生活課

担当者：沖野、橘

連絡先(内線)：077-528-3419(3419)

しがこども体験学校に関すること

部局名：子ども若者部

所属名：子ども若者政策・私学振興課

担当者：川副、金畑

連絡先(内線)：077-528-3550(3550)

「しがのこどものなつやすみ 2025」を公開します！

県が進める「新しい暮らし方の提案」の取組の一つとして、子どもたちの夏休みに向けた県内の体験イベントをとりまとめ、このたび「しがのこどものなつやすみ 2025」として県ホームページにて公開します。

大阪・関西万博や国スポ・障スポ 2025 の開催期間にあわせて、さまざまな分野での体験を通じて子どもたちの「やってみたい！」を応援しますので、ぜひご活用ください。

公開の概要



公開日時：7月1日(火) 午前9時から

公開場所：県ホームページ

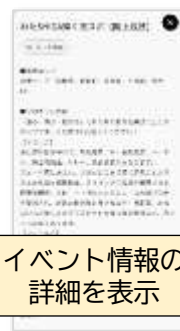
(URL: <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/kyoudou/344566.html>)

掲載内容：「大阪・関西万博」「国スポ・障スポ」といった今年ならではのトピックのほか、「文化・スポーツ体験」「びわ湖の魅力体験」など10のテーマで県内の体験イベント情報を集約

対 象：県内の小・中・高校生（特別支援学校の生徒を含む）
約153,000人

上記対象児童に向けて学校経由で案内リーフレットを個別に配布し、記載のQRコードから琵琶湖デジタルマップ(※)へのアクセスを促します。

検索条件の選択画面へ



イベント情報の
詳細を表示



必要に応じて
ルート表示が可能

(※琵琶湖デジタルマップ…特定非営利活動法人 琵琶故知新 様のご協力によるマップ型専用Webサイト)

※なお、小学生に対しては、より詳細な体験イベントの情報サイト「しがこども体験学校」も併せて周知します。 ※平成16年(2004年)からの取組
(URL:www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kosodatekyouiku/kosodate/300072.html)



- 小学生向けの体験イベントを抽出して集約
- タブロイド紙と県ホームページにより県内の全小学生に対して情報発信
- 今年度版の公開は7月1日(火) 午後3時から

▼夏休み期間中に利用できる体験メニューも網羅！



併せて実施する取組

○子どもたちの参加促進に向けて

- ・放課後児童クラブを利用したり、児童養護施設等に入所している子どもたちがこうした体験活動に参加できるよう、上記リーフレット等を施設等に対して個別に周知し、夏休みの計画を検討する際に活用していただきます。
- ・児童養護施設等の子どもたちを対象に、大阪・関西万博へ招待する県企画ツアーを予定しています。(2025年大阪・関西万博推進事業等)



○地域での取組拡大に向けて

- ・各地域においても同様の取組が広がるよう、県独自の補助事業により市町が民間団体等とともに実施する事業を支援しています。(R6年度～：子ども・子育て推進交付金)

～子どもの笑顔を増やすための行動様式「すまいる・あくしょん」～

